

平成31年4月号 環境保全措置・事後調査実施状況（概要版）

平成31年4月

佐久市・北佐久郡環境施設組合

今回は、工事開始前の調査において、建設地内で確認された希少な植物の内、建設地外への移植及び、採取した種を播種（種まき）・育苗し幼木を育てている「ヤエガワカンバ」と「オニヒョウタンボク」について、平成30年4月から平成31年3月までの育成状況を報告します。

1 ヤエガワカンバ幼木の生育状況について

（1）播種した個体の発芽・生育状況

平成30年4月に播種を行った個体は、平成30年6月に200以上の発芽、平成30年9月時点では発芽150以上で本葉が6枚に増え、順調に育っています。平成31年4月以降に、5個体ずつに分けて30ポットに植え替えを行う予定です。

平成30年6月	平成30年9月	平成30年11月
		
200以上が発芽(双葉) (H30. 6. 5 撮影)	順調に生育する様子 (H30. 9. 7 撮影)	落葉の様子 (H30. 11. 7 撮影)

（2）幼木の生育状況

平成27年度に発芽した幼木は、現在も順調に生育しています。そのうち平成30年3月に建設現場近くの成木のそばに移植した3個体は、シカと思われる食害が確認され、平成30年10月に防獣ネットを設置しました。設置後、食害は確認されませんでした。

平成30年7月	平成30年9月	平成30年10月
		
1個体が順調に生育する様子 (H30. 7. 3 撮影)	シカと思われる食害 (H30. 9. 7 撮影)	防獣ネット設置後の様子 (H30. 10. 23 撮影)

2 オニヒョウタンボク幼木の生育状況について

(1) 播種個体の発芽、生育状況

平成 29 年 6 月に播種を行い、平成 29 年 10 月から 11 月にかけて発芽した 3 個体のうち、1 個体が高さ 1.5cm、根本直径 1mm まで順調に育っています。

平成 30 年 5 月	平成 30 年 8 月	平成 30 年 11 月
		
2 個体が順調に生育する様子 (H30. 5. 21 撮影)	1 個体が順調に生育する様子 (H30. 8. 8 撮影)	1 個体が順調に生育する様子 (H30. 11. 7 撮影)

(2) 挿し木した個体の生育状況

平成 29 年 3 月に挿し木（枝を土に挿し、根を張らせること）をした 20 本のうち、13 個体が葉を出しました。そのうち 2 個体が順調に生育しています。

また、平成 31 年 3 月に新たに 36 本の挿し木を行いました。

平成 30 年 5 月	平成 30 年 8 月	平成 31 年 3 月
		
生育の様子 (H30. 5. 21 撮影)	2 個体が順調に生育する様子 (H30. 8. 8 撮影)	新しい挿し木 (H31. 3. 8 撮影)

オニヒョウタンボクは発芽の難しい種であるため、平成 31 年 3 月には、用土や日照、鉢など、12 種類の異なる条件下で挿し木を行い、生存率を上げるための工夫をしています。

3 次号（7 月）の内容

- ◆ヤエガワカンバ成木・現場移植幼木生育調査結果
- ◆オニヒョウタンボク成木生育調査結果
- ◆ギンラン生育調査結果 について予定しています。